

広報

やま12

2017.12.1 VOL.1299 月号



小林酒造「祈釀祭」

新年を迎える参拝客向けに作られる、
お神酒の成功と安全を祈願。(11月16日)

皆さんの声を町政に

まちづくり懇談会

椿原紀昭町長との「まちづくり懇談会」が、11月15・16・17日の日程で開かれました。町からの情報提供や参加者からの質問・意見などにお答えし、町民の皆さんと懇談しました。



懇談会には述べ61人の町民の皆さんが参加



情報提供内容

町からの情報提供として、担当課から次の6つの内容を説明しました。

- ①栗山町におけるこれまでの空家対策（建設水道課）
- ②空家の情報提供のご協力（建設水道課）
- ③がん予防（保健福祉課）
- ④出前型政策・施策説明会（経営企画課）
- ⑤弾道ミサイル発射・落下時の行動（総務課）
- ⑥くりやまキャッチボイス（総務課）



の空家があるのかどうか教えてほしい。

回答 法改正で、税情報を調査することができるようになり、かなり所有者を特定できている。しかし、中には相続されていない、税額が小さく免税点以下で課税がされておらず、実際に管理されている方がわからない空家もある。1割まではいかないが、所有者がつかめていないところもあるので、いろいろな方法を探り、所有者を把握して改善してもらうよう取り組んでいきたい。

未収金

質疑 「くりやまぎかいだより」の中で、町内の未収金の中の出ている。収入を増やすために、町ではどのような手立てをしているのか教えてほしい。

回答 税については、警察のOBなどを「納税指導員」として臨時採用し、戸別訪問、差し押さえなど、処分を行いながら収納率を向上させてきた。保育料や住宅使用料なども未収金があるが、各担当で同じように毎年、年度当初に収納計画を立て、電話や督促状による催促、個別訪問を行い

町ホームページ

質疑 町ホームページのトップページに「イベントカレンダー」が載っているが、内容がすごく少ない。一方、まちのニュースには、行われたイベントがたくさん掲載されている。今後イベントカレンダーに掲載してもらうことはできないだろうか。ホームページが活用されているので入れてもらいたい。

回答 町内で行われるイベントなどは、多くの方に来てもらうことが必要と考えているので、早急に改善していきたい。

JR室蘭線

質疑 新聞やテレビなどでJR室蘭線が廃線になるのではという話を聞いた。バスに代替する話もある。わかつている範囲で状況を教えてほしい。

回答 報道のとおり、13区間が維持困難路線の対象となっており、その一つにJR室蘭線も入っている。地区ごとに論議を詰めていくが、JR北海道との論議はこれから。沿線自治体だけで維持していくことは無理がある。国鉄からの経過もあり、国と道と市町村で連携が必要。人口減もあり利用者も減っているが、今後のまちづくりを考えた場合、JRがあるのとないうとでは大きく違う。しっかりと将来展望に立った対策などを模索したい。

ごみ分別

質疑 ごみの分別で、布団が絞られて、いつまでもゴミボックスのところに置かれている。茶色の袋を縛り付ければ持つていっていただけるのか。

回答 布団など、袋に入らないものを縛って袋を付けても受け付けないことになっている。発見したときは環境政策課に連絡してほしい。袋に入らないものは、大型ごみとして回収する。

空家対策

質疑 空家が240件余りあることが、先日の連合町内会の会合でも話題になった。現在、所有者不明

交通安全

質疑 交通安全協会の交通安全全講習会があつた際に、点滅式の信号を正しく理解していない人が多いという話を聞いた。お互いの車が来ていることは認識しているが、意味がわからないので衝突事故になるケースがあるようだ。再度、安全確認の意味で広報での点滅式信号の正しい認識についてPRしたほうが良いのではないか。

回答 警察署の情報では、一灯式信号機の設定数は全道で2番目に多いとのこと。警察署では、一灯式信号機の理解を深めてもらうために、啓発チラシを11月の町広報に折り込みした。今後、交通安全協会と検討していきたい。



各会場の参加人数

11月15日(水)	
農村環境改善センター	14人
11月16日(木)	
カルチャープラザ「Eki」	29人
11月17日(金)	
南部公民館	18人

※紙面の都合上、懇談内容の一部のみを掲載しています。町ホームページで、懇談会の議事録や町からの情報提供資料を閲覧することができます。
トップページ→「行政・まちづくり」→「協働のまちづくり」

今、問われる「鉄路」の維持・存続

通勤、通学、通院など町民の日常生活の足として、欠かせないＪＲ室蘭線。かつては、南空知の文化、経済を支える重要な生活動脈でしたが、今、その鉄路のあり方が問われています。

交通の要衝

栗山駅は、南空知の輸送基地として農産物をはじめ、酒類や工業製品、また旅客の往来が多くありました。人口が約２万２８００人であった昭和４３年の業績では、札幌鉄道管理局管内３９０駅の中で、乗降数が２３位にランクされるまでに発展していました。

かつての人口規模とは異なるものの、現在も岩見沢市を中心とした通勤、通学、通院など日常生活の「足」やイベント時における町外者の移動手段として利用され、また、災害時の緊急輸送や道北、道東方面からの貨物輸送の面でも不可欠な

路線となっています。

このような中、ＪＲ北海道は平成２８年１１月、道内全路線の約半分にあたる１２３７キロの１０路線１３区間を「単独維持困難路線」として公表しました。

ＪＲ室蘭線が単独維持困難路線として公表されて以降、南空知の沿線自治体である岩見沢市、由仁町、栗山町とともに「地域にとって必要」という共通認識に立ち、また、今後は胆振管内の苫小牧市や安平町とも、北海道を通して情報交換を行いながら、北海道の公共交通ネットワーク全体におけるＪＲ室蘭線の役割や利用促進の方法などの話し合いを重ねていきます。

利用実態調査から分かったこと

７月に岩見沢市、由仁町、栗山町の３市町は、連携してＪＲ室蘭線の利用実態に関する調査を行いました。

◆調査実施日

７月１９日（水）

◆調査対象

旅客列車全便（上下各７便）の利用者

左の表１は、栗山駅を発車する苫小牧行きと岩見沢行きの乗降客数を示したものです。朝の通勤、通学の時間帯と夕方の帰宅の時間帯の利用が多く、それ以外の時間帯とで大きな差が見られました。

【表１】栗山駅の乗降客数

【苫小牧行き】

栗山駅発	乗車人数	降車人数
6:21	4人	0人
9:26	0人	4人
13:15	0人	5人
15:29	3人	3人
16:56	4人	49人
20:02	3人	65人
22:20	0人	10人
計	14人	136人

【岩見沢行き】

栗山駅発	乗車人数	降車人数
6:32	40人	4人
7:14	95人	5人
9:38	8人	2人
14:28	4人	1人
18:28	3人	4人
20:48	4人	3人
22:32	1人	0人
計	155人	19人

【表２】ＪＲ室蘭線各駅の乗降客数

駅名	乗車	降車	計
岩見沢	320人	331人	651人
志文	15人	15人	30人
栗沢	51人	48人	99人
栗丘	4人	4人	8人
栗山	169人	155人	324人
由仁	65人	73人	138人
古山	15人	14人	29人
三川	37人	27人	64人
計	676人	667人	1,343人



朝夕は通勤、通学で多くの町民が栗山駅からＪＲを利用

次に、調査を行った各駅の乗降客数（表２）では、岩見沢駅の利用が最も多く、次いで栗山駅、由仁駅、栗沢駅の順となっています。

乗降客を年代別（下図１）にみると、２０代までの若い世代の利用が全体の８割を超えており、特に利用者数の多い朝の岩見沢行き、夕方の苫小牧行きで、この傾向が強くなっています。また、岩見沢駅を除く各駅で乗降客１３３人に対して行った聞き取り調査からは、ＪＲ室蘭線の主な利用客は、由仁町や栗山町、栗沢地区から岩見沢市内の高校などへの通学を目的とした学生であることや、三川駅（由仁町）と追分駅（安平町）をまたいだ移動は、極端に少ないことがわかりました。

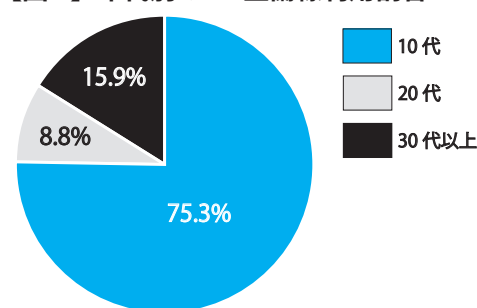
鉄路を残すために

今後、町では沿線自治体などと連携して、利用促進などの取り組みを進めていくことにしています。沿線を「残す」ためには、沿線に暮らす皆さんのご理解とご協力が不可欠です。ＪＲ室蘭線への想いや利用促進策に関するアイデア・ご意見など、皆さんの声をお寄せください。

◆提出方法

郵送、ファックス、メールまたは持参（様式は問いません）

【図１】年代別のＪＲ室蘭線利用割合



ＪＲ室蘭線を学ぼう！！

ＪＲ北海道が、単独維持困難路線として位置付けているＪＲ室蘭線の状況を一緒に学びませんか。詳しい内容はお問い合わせください。皆さんのご来場をお待ちしています。

【日時】１２月２０日（水） １５：００～

【場所】岩見沢市自治体ネットワークセンター（４階）マルチメディアホール（岩見沢市有明町南１）

【問い合わせ】町経営企画課地域政策グループ ☎ 73-7502

【連絡先・問い合わせ】

〒０６９－１５１２
栗山町松風３丁目２５番地
栗山町経営企画課地域政策グループ 宛
☎ ⑦ ５ ０ ２
FAX ⑦ ３ １ ７ ９
メール
tikiseisaku-g@town.kuriyama.hokkaido.jp

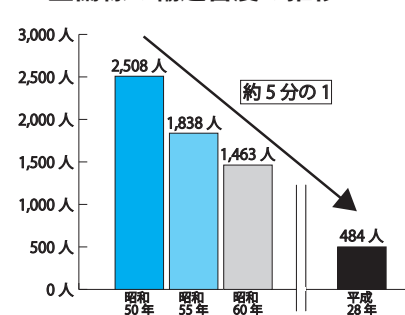
単独維持困難路線の協議の方向性

区分	ＪＲ北海道が示した方向性
輸送密度（１日１kmあたりの乗車人員） ２００人未満の路線	○バスへの転換
輸送密度 ２００人以上 ２,０００人未満の路線 ※ＪＲ室蘭線が該当	○駅の廃止や列車の見直しによる経費節減 ○運賃の値上げ ○日常的な利用促進策 ○自治体が線路などの施設を一部保有して維持管理を担う「上下分離方式」の導入

ＪＲ室蘭線（沼ノ端～岩見沢）の概況 （駅数：１３駅、営業キロ数：６７.０km）

	平成 27 年度	平成 28 年度
輸送密度	500人	484人
営業係数（１００円の運賃収入を得るためにかかる費用）	965円	1,137円
営業収支	▲ 1,117 百万円	▲ 1,267 百万円

ＪＲ室蘭線の輸送密度の推移



※単独維持困難路線

ＪＲ北海道が収益の悪化などにより、今までのように路線を維持していくことが難しいと位置付けた路線で、輸送密度が ２００ 人未満の区間はバスなどへの転換、ＪＲ室蘭線を含む ２００ 人以上 ２,０００ 人未満の区間は、費用負担なども含めて鉄道を維持する仕組みを地域と相談したいという意向が示されている

子育て支援センター「スキップ」

気軽に訪れることができる子育て支援の拠点として、楽しい子育てができるように大型遊具や木のおもちゃ、絵本などをそろえています。子育て中の親子が自由に遊ぶことができる「子育てサロン」では、友達づくりや子育ての情報交換もできます。詳しくは子育て支援センター「スキップ」(☎ 72-1280)にお問い合わせください。



町では、地域子育て支援として、子育て支援センター「スキップ」などを拠点に、幼児とその保護者の子育て支援や子どもの健全な成長のための教育環境整備などを進めています。

地域で子育て支援

児童センター

文化・スポーツ・学芸・自然などの遊びを通して、子どもの健康を増進し、情操豊かにするとともに、ふるさとを愛する子どもに育てるため、高齢者との交流会や百人一首教室をはじめ、さまざまな活動を行っています。18歳以下の子どもならどなたでも利用できます。詳しくは、児童センター(☎ 72-0801)にお問い合わせください。



子ども発達サポートセンター

発達に心配や弱さのあるお子さんの相談を受けたり、親子で通園して小集団指導や個別指導を受けたりすることができます。また、ことばの相談やプレイルーム、個室を使いながら遊具などで遊べる「一般開放」なども行っています。詳しくは、子ども発達サポートセンター(☎ 73-2260)にお問い合わせください。



ファミリー・サポート・センター

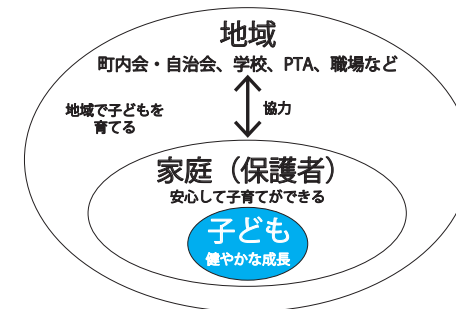
育児の手助けが必要な方(依頼会員)と手助けができる方(提供会員)の相互援助で、安心して子育てができる環境づくりのお手伝いをする事業です。自宅以外でのサービス実施も可能になり、サービス提供時間も広がっています。詳しくは、アドバイザー(☎ 090(6695)6094)にお問い合わせください。



くりやまの子育て



基本的視点のイメージ図



町では、「第1期栗山町子ども・子育て支援事業計画」を策定し、「質の高い教育・保育の総合的な提供」「保育の量的拡大・確保」「地域の子ども・子育て支援の充実」を目指し取り組んでいます。

基本的視点として、①健全な成長(子どもの視点) ②安心して子育てができる(家庭や保護者の視点) ③地域で子どもを育てる(地域からの視点)を掲げ、子どもたちの笑顔が輝くまちづくりを展開しています。

子どもたちの笑顔を大切にしたい

子ども健やか育み宣言(平成29年9月宣言)

【町民一人ひとりができること】

一 町民一人ひとりが、やさしさと思いやりを持ち、「子どもの権利」を尊重するとともに、子育て中の親子を温かく見守ります。

【地域や事業所などが努力すること】

一 子どもの健やかな育ちを支えるために、地域全体で子どもおよび子育て家庭への関心を持ち、子育てしやすい環境づくりに努めます。

【行政がすべきこと】

一 子どもは地域の宝です。子育て・子育て支援に関する施策の推進に積極的に取り組み、必要な支援体制を整えます。

次世代へ「子育てと希望」の光が彩るふるさとづくりの推進のため、家庭・学校・地域・行政の全てが緊密に連携協力して、地域ぐるみで子育て支援を進め、まちが一つの家族となる、「まち」という名の家族」子どもがキラキラ育つまちを目指し、「栗山町子ども健やか育み宣言」を、今年9月に行いました。

今後も、町民一人ひとりのやさしさと思いやりのあ

子どもは地域の宝

る行動への呼び掛けはもちろん、「栗山町子ども健やか育み宣言」や「栗山町子ども・子育て支援事業計画」の浸透を図るため、関係機関・団体や町内事業所などにも協力を呼び掛け、地域ぐるみで子育て・子育て支援につなげていきます。

【町内の宣言状況】

◆企業 70企業
◆個人 218件
(11月20日現在)

◆**利用料**
平成29年度の住民税額により、5段階に分かれている。
※傷害保険料は別途負担になります。

◆**申し込みに必要な書類**
①児童クラブ利用申込書
②雇用証明書
③平成29年度の住民税課税（非課税）証明書
※平成29年1月1日に栗山町に住民登録のない方のみです。

◆**利用条件**
昼間、保護者が仕事などでいない家庭の小学1～6年生までの児童が対象

児童クラブ（表3）

◆**保育料**
町が決めた保育料を子ども園に支払う
※入園する園がどこであっても、保育料は変わりません。

で、申込数で町が調整します。

平成30年度に新たに保育所・認定子ども園・児童クラブに入所を希望する児童の申し込みを受け付けます。

◆**受付期間**
12月1日（金）～22日（金）

◆**提出先・問い合わせ**
町保健福祉課
福祉・子育てグループ
☎ 22222
※入所申込書などは提出先で配布しています。

保育所・認定子ども園・児童クラブ

平成30年度 入所申込受付開始

保育所（表1）

◆入所条件

次のいずれかの理由で保護者および同居の親族の方が家庭でお子さんを保育できない場合

①就労（フルタイム・パート・自営）
②妊娠・出産
③保護者や同居者の疾病・障がい

【表1】町内の保育園

保育園名 （経営主体名）	住所・電話番号	定員	受入年齢
栗山いちい保育園 （社会福祉法人 水の会）	中央3丁目 309番地 5 ☎ 72-1572	120人	生後9週～
継立まつば保育園 （学校法人 松田学園）	継立176番地 29 ☎ 75-2032	60人	生後9週～
マロンキッズ保育園 （学校法人 松田学園）	朝日3丁目 115番地 8 ☎ 76-7258	19人	生後9週～ 3歳未満

④就職活動
⑤その他

◆保育の必要量（保育時間）

○標準時間
午前7時半～午後6時半
（就労時間が月120時間以上の方）
○短時間
午前8時半～午後4時半
（就労時間が月64時間以上120時間未満の方）

【表2】町内の認定子ども園（保育園部分）

園名 （経営主体名）	住所・電話番号	定員	受入年齢
幼保連携型 栗山めぐみこども園 （学校法人 栗山立正学園）	錦2丁目 46番地 ☎ 72-4914	25人	満1歳～

◆申し込みに必要な書類

【表3】町内の児童クラブ

クラブ名（地区名）	定員	開設時間
にじのこ児童クラブ1組（栗山）	40人	【月～金曜日】 下校時～18:30 【土曜日、夏・冬休み、 学校休業日】 8:00～18:30
にじのこ児童クラブ2組（栗山）	40人	
マロンキッズ児童クラブ（朝日）	20人	
どんぐり児童クラブ（角田）	20人	
かぜのこ児童クラブ（継立）	20人	

①入所申請書（町様式）
※第3希望まで必ず記入してください。

※入所希望の多い保育所は、利用調整を行いますので、第1希望の保育所に入所できない場合があります。

②雇用証明書または、保育が必要な理由が確認できる書類
※育児明けの方は育児休業期間のわかる書類を添付してください。

③平成29年度の住民税課税（非課税）証明書
※平成29年1月1日に栗山町に住民登録のない方のみです。

◆**保育料**
4月～8月は平成29年度、9月～3月は平成30年度の住民税額により算定。また、平成30年4月から保育料が改定。

認定子ども園（表2）

◆入園の手続き方法

幼稚園部分の利用（満3歳以上）
○保育認定の申請
こども園に提出し、認定証交付後にこども園と契約
保育園部分の利用（平成30年度は満1歳以上で、保護者が就労をしている家庭）
○町に保育認定と利用の申請
町が保育所を決定
※保育園部分の利用は、保育所入所と同じ条件

栗山めぐみこども園（イメージ図）



◆**本町に認定こども園**
近年の急速な少子化の進行や家庭・地域を取り巻く環境の変化に伴う、保護者や地域の多様化するニーズに応えるために、平成18年10月より「認定こども園」制度が始まりました。
認定こども園は、①就学前の子どもに幼児教育・保育を提供②地域における



子育て支援を行う機能を備え、都道府県知事が認定した施設です。
本町も、私立栗山めぐみ幼稚園が来年、幼保連携型の認定こども園「栗山めぐみこども園」に移行し、就学前の子どもへの教育・保育の提供や地域における子育て支援の充実を図っていきます。

◆**幼保連携型の認定こども園とは**
幼稚園的機能と保育所的機能の両方の機能を合わせ持つ単一の施設として、認定こども園としての機能を果たします。（職員は、幼稚園教諭と保育士資格を併有）

個性あふれる保育園



マロンキッズ保育園

町内で初めて「小規模保育」を行い、きめ細やかな保育をしています。2階では児童クラブ（学童保育）も行われ、建物は温かみのある雰囲気にしたと思います。



継立まつば保育園

南部地域の保育拠点として、豊かな自然環境の中でさまざまな経験を通して、子どもたちが「生きる力」を身につけていけるような保育をしています。中庭は天然芝になっており、防犯カメラも設置しています。



栗山いちい保育園

人間には作り出せないような美しさ、不思議さ、面白さがある自然に触れる体験をたくさん積み重ね、五感を使いながら、遊びを通した保育をしています。園庭には、走り回れる広いスペースがあります。

栄誉をたたえて

町政功労者表彰



ふるさと栗山の発展に貢献

まちの発展に尽くされた方の功績をたたえる平成29年度町政功労者表彰式が11月1日、総合福祉センター「しやるる」で行われました。本年度の受賞者は3部門3人。椿原紀昭町長が表彰状を受賞者に手渡し、長年にわたる町への貢献に感謝しました。表彰者を代表して青山茂さんは「今日の栄誉もひとえに多くの方々のご理解とご指導のおかげです。この受賞を契機として微力ながらまちづくりに尽くしたいと思います」とあいさつしました。

～表彰者紹介～

自治功労者表彰
青山 茂さん



昭和54年より12年の長きわたり、町議会議員として町政の発展振興に貢献。今年3月に旭日単光章を受章

産業功労者表彰
桂 一照さん



20余年の長きにわたり、栗山土地改良区理事および理事長として本町の地域農業の振興、発展に貢献

教育功労者表彰
岡山典弘さん



32余年の長きにわたり、町スポーツ推進委員および委員長として本町の地域スポーツの普及推進に貢献

法務大臣 感謝状

長年の更生保護活動に敬意を表して



長年にわたり栗山更生保護女性会の会員並びに役員を務められた藤田敦子さんに、法務大臣から感謝状が贈られました。藤田さんは、昭和57年4月に入会以来、更生を支える立場で活動을続け平成15年から4年間は、会長として会の発展に貢献されたことから、本町で初受章となりました。

統計功労者 表彰

長年の統計調査業務に敬意を表して



長年にわたり農業基本調査や農林業センサス調査などの統計調査業務に従事されていた志摩隆さんに対し、北海道知事から感謝状が贈られ11月10日、役場応接室で椿原紀昭町長より伝達されました。志摩さんは昭和59年から統計調査業務に従事し、誠意ある対応で精度の高い調査結果の確保に努められました。

社会福祉貢献者表彰

社会福祉、障がい者福祉の向上に寄与



地域福祉活動に貢献されてきた方などを表彰する平成29年度社会福祉貢献者表彰式が11月5日、カルチャープラザ「Eki」で行われました。町社会福祉協議会の橘一也会長から社会福祉および障がい者福祉の増進に寄与された4人と1団体に表彰状を、また、11人と2団体に

に感謝状が授与されました。

【社会福祉功労表彰】

- 岡本 財一さん
- 高野 勝義さん
- 中田恵美子さん
- 朝日4丁目町内会環境部

【ボランティア活動表彰】

- 三浦 英昭さん

【感謝状】

- 早坂 邦雄さん
- 田中ミツ子さん
- 斉藤 隆浩さん
- 吉田ハルエさん
- 中島 孝幸さん
- 砂田 正樹さん
- 中井 幸範さん
- 太田 欣仁さん
- 吉田 礼子さん
- 谷口 温松さん
- 関 紀子さん
- そらち南農業協同組合
- 株式会社メリーワーク

雪のシーズン到来

除排雪作業にご理解とご協力を



- ◆**道路脇の雪遊びは危険!**
道路脇の雪山で、子どもがスキーやソリ遊びをするのは非常に危険です。見かけたら注意をお願いします。
- ◆**除雪車には近づかないように、子どもにも注意をお願いします。**
- ◆**道路周辺では**
道路沿いの看板やコンクリート管などは、撤去してください。低い塀や庭木などは、赤い布をつけた棒などで表示してください。
- ◆**玄関先の雪処理**
除雪車が通った後は、玄関先に雪が残る場合があります。ご苦労をお掛けしますが、各家庭での処理にご協力ください。
- ◆**落雪にご注意を**
毎年、屋根からの落雪による事故が発生しています。特に、歩道に面している屋根は早めの雪下ろしや、雪止め処理をしましょう。
- ◆**路上駐車・車両放置はやめましょう**
路上駐車や放置車両があると除排雪作業が遅れ、地域全体に迷惑が掛かります。地域の皆さんの力で絶対にやめさせましょう。

◆**お問い合わせ**
町建設水道課総務管理グループ
☎ 75112

※除排雪作業のお問い合わせは、各町内会長・自治会長を通してお願いします。

【過去3年間の除排雪経費】

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
町の人口（4月1日現在）	12,794人	12,519人	12,153人
降雪量	370cm	392cm	444cm
除排雪経費（決算額）	113,454,404円	98,317,248円	129,066,990円
町民1人当たりの除排雪経費	8,868円/人	7,853円/人	10,620円/人
車両購入実績 （上記経費には含まれない）	除雪用ダンプトラック 32,238,000円	除雪用ドーザー 15,606,000円	凍結防止剤散布車両 395,636円

交通功労者表彰

長年の交通安全指導に敬意を表して

栗山地区交通安全協会の平成29年度交通功労者・優良運転者等表彰式が10月24日、カルチャープラザ「Eki」で行われました。同会を構成する4町（栗山・長沼・由仁・南幌町）から14人の功労者と優良運転者を表彰。本町からは、永田英隆さんと金谷雅人さんが北海道警察本部・北海道交通安全協会長連名表彰、石田武さんが北海道警察本部交通部



長・札幌方面交通安全協会会長連名表彰、久住八郎さんが北海道交通安全協会会長表彰を受けました。4人は町交通安全指導員として、街頭指導などを行い、啓発活動に尽力。現在も後輩指導員への経験の伝達に力を注いでいます。



火災予防絵画優秀作品表彰

消防車の力強さのびのびと描く

南空知消防組合が主催した「火災予防絵画コンクール」で、今年度は栗山、角田、継立の3小学校から計13点の応募があり、次の3人が、それぞれ優秀賞に選ばれました。各校の校長室で行われた表彰伝達式では、南空知消防組合消防署の板東晴彦消防署長から、表彰状とトロフィーがそれぞれ手渡されました。



山崎 美里さん
（栗山小1年）

受賞はとてうれしいです。細かく描くことを頑張りました。



須郷 陽斗さん
（継立小1年）

優秀賞に選ばれてとてもうれしいです。はしごを描くのを頑張りました。



武田 結衣さん
（角田小1年）

賞をもらうことができてうれしいです。細かく描くのが難しかったです。

冬の暴力追放運動

「冬の暴力追放運動」は、暴力団の根絶により暴力のない明るく安全・安心な北海道の実現を目指し、道民運動として実施します。

実施期間

12月15日(金)～

平成30年1月14日(日)

道内の暴力団情勢

暴力団対策法の整備や暴力団排除活動により、暴力団構成員は年々減少傾向にあります。

一方で、暴力団の資金獲得方法は、社会や経済情勢の変化を巧みに利用するなど多様化し、企業・行政だけではなく個人をも標的とした資金獲得活動を活発化させようとしています。

3ない運動+1(プラスワン)

- ①暴力団を「利用しない」
- ②暴力団を「恐れない」
- ③暴力団に「お金を出さない」
- +暴力団と「交際しない」

被害に遭わないために

次のことを注意し、実際に見たり聞いたりした時は、最寄りの警察に通報しましょう。(局番なしの110)

◆身に覚えのない請求書・督促状は、相手方に確認せず家族に相談する

◆親族を装った電話による振り込め依頼は、まず家族に確認し、すぐにお金を振り込むことはしない

◆暴力の被害にあったり、見たり聞いたりしたとき、少年の非行を見たり聞いたりしたときは、勇気を持って警察に通報する

◆暴力団のたまり場などへの集合や暴走行為を見たり聞いたりしたときは、警察に通報する

【問い合わせ】

町住民生活課
生活安全グループ
☎7510



記憶から記録へ

そして保存

天皇陛下の退位日を平成31(2019)年3月31日とし、皇太子さまが翌4月1日に新天皇に即位する案と、4月30日に退位し、翌5月1日に即位する2つの案が検討され、皇室会議の意見を踏まえ最終決定する方針であることが報じられています。平成は、再来年の3月末日か4月末日には幕を閉じるようです。

町史や平成史ダイジェスト版の歴史の具体的記述は、明治、大正、昭和、平成です。その記録のまとめを見ますと、明治20年以降、大正の15年間、昭和戦前の20年、昭和戦後の44年、そして平成は20年までとなっています。

年号が変わることを一つの契機として、これらの変化記録を保存・整理・展示する施設に、開拓記念館、図書館、角田・継立図書館があります。地域の資料は、その地域で保存、活用されます。

【問い合わせ】
栗山町史編さん室
☎7820



貴重な資料となる学校記念誌や部落史

地域間連携でより良いまちに!!

栗山青年会議所第49代理事長の中井浩輝です。

私たちが住むこの地域も含め、少子高齢化などにより人口は減少しています。平成52年には全国1800市区町村の約半分の896市区町村の存続が難しくなるとの報道は衝撃的なものでした。人口1万人未満の523市区町村は消滅する可能性が高いとされる統計もあり、南々空知の4町(栗山・由仁・長沼・南幌町)全てが消滅可能性自治体に当てはまります。

私たちは、この時代を担う青年経済人として、この現実を誰が受け止め、どのように社会と向き合っていくべきかを考えながら事業を展開してきました。

この地域には、歴史や自然食、田園景観といった豊富な資源が存在しますが、それを生かすことができる唯一の資源は「人」です。私たちが、地域に潜在する資源を掘り起こし、住民にこの地域の魅力を再認識してもらえれば、まちの垣根を

越えた地域間連携が強まり、地域発展につながっていくはずで。

今年度は、南々空知の広域連携を図りながら各種事業を行い、国内外から選好される魅力ある地域づくりを進めるための一歩を踏み出すことができました。これからも住民の皆さんとともに地域の諸問題と向き合い、当事者意識を持つことでより良い地域が必ず創られると確信しています。

私たちは、微力ながらこの地域に住む全ての人を喜びや夢・希望で満ち溢れさせ、より活性的な未来へとつなげていけるように地域の課題と真摯に向き合い、高いビジョンを持ち具体的政策を打ち出して運動していきたいと思います。1年間、本当にありがとうございました。

私たちは、微力ながらこの地域に住む全ての人を喜びや夢・希望で満ち溢れさせ、より活性的な未来へとつなげていけるように地域の課題と真摯に向き合い、高いビジョンを持ち具体的政策を打ち出して運動していきたいと思います。1年間、本当にありがとうございました。



自分の強みを生かして

地域おこし協力隊の五十嵐です。私は現在、栗山町青年団体協議会(以下、「栗青協」)に所属しています。栗青協は、町内に在住・在勤している若者の集まりです。

先月、雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウスで町内の若者向けに「KURIYAMA QUEST」という、チームでさまざまなミッションをクリアし、最後はバーベキューをして交流するイベントを開催しました。栗青協会員として主催者側で参加し、イベントの案を出すところから当日の運営まで全てに関わりました。



私は印刷物作成の経験があることから、主にチラシ作成を担当。イベントを一から作る大変さを知り、どうしたら町内の若

者が来てくれるのかと考え、私自身、学ぶことが多かったイベントでした。

栗青協には、さまざまな職種の方が所属しているので、仕事で培った知識や技術を他の会員同士でアドバイスし合いながら、イベントづくりを行っています。自分の強みを発揮できるところが、この会に所属してうれしかったことの1つです。

次の栗青協イベントは、「出前サント事業」という親御さんからお子さんに渡すプレゼントを預かり、私たちがサントに扮し、クリスマスイブの夜にプレゼントを届けに行く事業です。

現在、地域おこし協力隊として、会員から聞いたイグリーブくりなど冬のイベントに関するアイデアや、若者目線で町の資源を生かしたいという思いを参考に、まちのPR動画を作るべく、準備をしています。町民の皆さんにご協力をお願いします。その際はよろしく願います!



11/17 1周年記念祝賀会を開催
まちなかカフェかくだ
昨年11月にオープンしたまちなかカフェ「かくだ」(農村環境改善センター内)が開設1周年を迎えたことから、記念祝賀会が行われました。当カフェは角田地区を中心とした住民が気軽に楽しめる居場所づくりを目的に開設。1年間で延べ800人以上が利用しました。祝賀会ではボランティア代表の藤田敦子さんが「今後も世代を問わず気軽にお茶を飲み、住民同士の関係性を深めていきたい」とあいさつ。その後、栗山詩吟愛好会による吟詠が披露されました。



11/3 商店街での買い物に挑戦
はじめてのおつかい
くりやまギフトカード加盟店が主催する「はじめてのおつかい」が、栗山駅前通り商店街で行われました。子どもたちから商店街での買い物に慣れ親しんでもらおうと今年で7回目。町内の2歳から6歳までの未就学児29組38人が参加しました。「栗夢プラザ」に集合した子どもたちは、保護者からパンやお花などの買い物頼まれ、お金とくりやまギフトカードを握りしめて出発。佐藤夏純ちゃんと銀土くん姉弟は「買い物は楽しかった。またおつかいに行きたい」と話していました。

11/17 夜光反射材で事故の未然防止を
交通安全協会が街頭啓発
薄暮・夜間時の事故防止に向け、交通安全協会、老人クラブ連合会、交通安全ゆりの会、栗山警察署が町内スーパード前など3カ所で街頭啓発を行いました。ラッキー栗山店前では、同協会会員など8人が夜光反射材や啓発チラシが入った袋50セットを配り、買い物客に事故防止を呼びかけました。交通安全協会の大塚清康会長は「これからの時期、車から歩行者は特に見えづらくなります。夜光反射材をつけて事故を未然に防いでほしい」と話していました。



11/4 栗山監督の心と体の癒しの場に
栗の樹ファームの冬囲い
「栗さんのおかげです事業」の一環として、湯地にある栗の樹ファームで冬囲いなどの作業が行われました。北海道日本ハムファイターズの栗山英樹監督に、心と体を癒してもらえようという、北海道日本ハムファイターズを応援する栗山の会が呼びかけたもので、同会や栗山青年会議所の会員など約30人のボランティアが参加。当日は、ログハウス周辺の花壇や植樹したアオダモの冬囲い、グラウンド整備、落ち葉拾いなど、約2時間かけて汗を流しました。



11/18 手作りのしめ縄が完成
継立小学校土曜授業
継立小学校で今年度4回目となる土曜授業が行われ、全校児童と保護者合わせて約60人がしめ縄づくりに挑戦しました。今回は稲作体験で収穫した稲わらを使って日本の伝統文化を学ぶとともに、稲の歴史や1年間の生育を学習することを目的に実施。同校PTA会長の齋藤義崇さんを講師に招き、子どもたちにしめ縄の作り方を説明しました。出来上がったしめ縄に自由に飾りつけをし、1時間ほどで立派なしめ縄が完成。八森譲くんは「家に持ち帰って飾りたい」と話していました。



11/11 災害を想定し命を守る準備を
栗山中学校土曜授業
今年度最初となる栗山中学校の土曜授業が行われました。この取り組みは1、2年生183人を対象に土曜日の有意義な過ごし方を推進するもので、今回は災害や防災について学ぶことを目的に実施。北海道南西沖地震を体験した地域防災マスターの三浦浩さんを講師に招き、スライドを使って自らの体験や命を守ることの大切さについて講演を行いました。三浦さんは「災害が起きたとき何をすれば良いかを家庭内で相談しておいてほしい」と呼びかけ、先生や生徒は熱心に耳を傾けていました。

11/19 清水敦「野の花銅版画展」開催
ヤム・ニ・ウシ美術館
町内在住の詩人で児童文学者の友田多喜雄さんのコレクションを公開する「ヤム・ニ・ウシ美術館」が図書館で開かれました。86回目となる今回は「清水敦『野の花銅版画展』」と題し開催。銅版画家で網走市在住の清水敦さんが世界的にも数少ない「メゾチント」と呼ばれる色の濃淡を表現しやすい技術で描かれた「たんぽぽ」や「レンゲ草」など21点が展示されました。今回は平成30年1月10日から「北海道の版画家たち展」と題して行われる予定です。



11/11 ものづくりの楽しさ体験
DIY工房イベント開催
ものづくりを通じたイノベーション(技術革新)の醸成を図るための場となる支援施設「ものづくりDIY工房」の開設に向けたPRイベントが、あさひ工房で行われました。このイベントは、自ら起業や事業拡大を目指す人材育成を図る拠点づくりを目的とした「ものづくりDIY工房導入・活用事業」の一環として開催。「ものづくり体験コース」でリング作りを体験した館ヶ沢浩之さんは「簡単にきれいなリングができてうれしい」と話していました。



プラスチック類の 適正分別をお願いします



【問い合わせ】
町環境政策課
環境政策グループ
☎ 73-7511

「プラスチック類」分別 の確認

町広報11月号の「ごみ質調査結果」でもお伝えしたとおり、資源ごみとして出されているプラスチック類の分別が残念ながら良い状況ではありません。

ごみ質調査で、約73%が適正物であるとの結果が出たため、おおよそ適正に分別がされていると感じた方も多いかもしれませんが、このプラスチック類は「容器包装リサイクル法」(以下「容リ法」)で排出基準が定められており、本町では「容リ法」により求められている基準「90%以上の適正物」を満たすため、収集したプラスチック類を全量「人の手」で選別しています。

国指定の処理業者へ出す際に排出基準を満たしてい

なければ、出荷停止処分が下される場合もあり、その場合はプラスチック類の行先が無くなります。安定した処理のために、ご家庭での適正な分別が非常に重要です。プラスチック類の正しい分別方法を今一度ご確認ください。

「プラスチック類」かどうかの判断基準

プラスチック類の分別で判断に迷う場合は、次の二つの基準により判断してください。

① プラマークが付いているかどうか

プラマークが付いているものは全てプラスチック類となります。



プラスチック類の判断は、このマークを目印に

② 商品そのものかどうか

「容リ法」で回収するプラスチック類は「プラスチック製容器包装」が対象になります。「プラスチック製容器包装」とは、商品が入っている容器や包みである包装でプラスチック製のもののことです。

そのため、たとえばプラスチック素材であっても商品そのもの(バケツや洗面器など)の場合は「プラスチック類」に該当しません。

※本町の場合、プラスチック素材の商品そのものは「炭にできないごみ」袋に入れて出してください。

小袋に入れたごみは入れないで!

中に何が入っているか確認できず、分別作業の妨げ



二重袋の混入は禁止されています

主な不適正物

◆ 食品・汚れが付いたままの容器

賞味期限が切れた食材が袋から出されず、そのまま捨てられているケースが見受けられます。中身の食材は「生ごみ」袋に、容器は汚れを落として「プラスチック類」として分別してください。

◆ プラスチック素材で商品そのものとして利用するもの

前述のとおり、バケツや洗面器など、プラスチッ



バケツは「プラスチック類」には該当しません

ク素材であっても商品そのものとして利用するものは、「プラスチック類」には該当しません。「炭にできないごみ」袋へ入れて出してください。

「硬質プラスチック」は「炭にできないごみ」ではありません!

硬いプラスチック素材のものは全て「炭にできないごみ」だと判断されている方もいらっしゃると思いますが、そうではありません。ガムボトルの容器やリッブクリームの容器などは、硬いプラスチック素材であっても「プラマーク」が付いています。

消費生活 相談室

です
訪問で買取業務と
を行う事業者との
契約は慎重に

「不用品があれば買い取る」と女性が訪問してきた。突然だったのですぐには用意できないことを伝えると、一時間後に今度は男性が来た。

「壊れた宝飾品があれば出してほしい」と言われ、指輪などを2万5千円で買い取ってもらった。

その後、形見の指輪を渡したことを後悔し、買取価格も安すぎると思い、買い戻したいと電話をしたところ「商品は別の業者に渡してしまった」と言われた。(60歳代 女性)

【お問い合わせ】

○訪問購入では、業者が突然訪問して勧誘することはありません。
○購入業者は前もって電話などで連絡した場合で



も、消費者が事前に承諾した買取対象以外の物品の売却を求めることはできません。

○渡してしまった品物は、取り戻すことは困難なことが多いため、自宅訪問や電話勧誘はきっぱりと断りましょう。

○買取業務を行う事業者は、古物商許可証を携帯し、消費者に提示しなければなりません。取り引きの際は、古物商許可証の提示を求めましょう。

南空知消費生活相談室

毎週 13:00 ~ 16:00
月・木曜日
毎月 13:00 ~ 15:00
第2・4水曜日
勤労者福祉センター
☎ 72-3581

栗山公園 だより Vol. 117

11月3日に
今シーズンの営業終了

11月3日(祝)をもちまして、今シーズンの営業を終了し、冬期休園・閉店しました。

本年度は10万2832人の皆さんに「栗山公園」をご利用していただきまして、年々、来園者数は増加していました。かねてからの目標であった10万人を



達成することができ、スタッフ一同、心より感謝しています。栗山公園にたくさん足を運んでいただき、本当にありがとうございます。来期もまた、皆さんに会えることを楽しみにしています。

春までお休みします

- ◆ なかよし動物園
- ◆ バーベキューコーナー・キャンプ場
- ◆ 栗山公園案内所
- ◆ かき氷&フードの店「ぽけっと」
- ◆ 各種遊具

★来季の開園予定日★
平成30年4月29日(祝)

【問い合わせ】
栗山公園案内所 ☎ 72-0706
指定管理者 たかはしダリア
最新情報を簡単アクセス
URL
<http://t-daria.com/parktop>
※QRコードは「株式会社デンソーウェブ」の登録商標です。

まちの駅 イベント 12月

【問い合わせ】
まちの駅「栗夢プラザ」
☎ 73-5515 Fax 73-5535
開館時間 10:00 ~ 17:00

ポケットクラブ パッチワーク展

【月 日】
12月12日(火)まで
大好評!おそばの日
手打ちそばの日
【今月の「そばの日」(限定30食)】
12月1日、8日、15日、22日
(毎週金曜日 11:00 ~ 12:30)

年末年始のお休み
12月31日(火) ~ 1月3日(木)

【ホール・会議室ご利用のご案内】

サークルや団体の催し、商品の展示会などでのホールや会議室のご利用をお待ちしています。まずは、ご相談ください!

❄️ インフルエンザに
注意しましょう

インフルエンザは例年12月〜3月に流行します。全国の指定された医療機関から報告されるインフルエンザ発生動向によると、今シーズンの発生数が過去5年間の同時期に比べ比較的に高い値で推移しています。

【表】インフルエンザと風邪の違い

	インフルエンザ	風邪
主な症状	○発熱（38℃以上） ○頭痛、関節痛や筋肉痛などの全身症状が突然現れる ○普通の風邪症状	○発熱（微熱） ○のどの痛み、鼻汁、くしゃみや咳など
注意点	○感染は短い期間で急激に広がる ○お子さんは、まれに急性脳炎を、高齢者は肺炎を伴うなど重症化することがある	○感染は少しずつ広がる ○重症化することは少ない

❄️ インフルエンザに
かからないために

流行を防ぐためには、原因となるウイルスを体内に侵入させないことや周囲にうつさないようにすることが重要です。

- ◆流行前のワクチン接種
- ◆飛沫感染対策としての咳エチケット
- 咳やくしゃみを他の人に向けて発しないこと
- 咳やくしゃみが出るときはできるだけマスクをすること。マスクがない場合は、ティッシュや腕の内側などで口と鼻を覆い、顔を他の人に向けないこと
- 鼻汁・痰などを含んだティッシュはすぐにゴミ箱に捨て、手のひらで咳やくしゃみを受け止めた時はすぐに手を洗うこと
- ◆外出後の流水・せっけんによる手洗い、アルコール消毒
- ◆加湿器などを使って適度な湿度の保持

❄️ インフルエンザに
かかったら

- ◆十分に休養とバランスのとれた栄養摂取
- ◆人混みや繁華街への外出を控える
- ◆早めに医療機関を受診しましょう
- ◆安静にして休養をとりましょう
- ◆水分を十分に補給しましょう
- ◆不織布製マスクを着用しましょう
- ◆無理をして、学校や職場などに行かないようにしましょう

❄️ インフルエンザの
予防接種を

予防接種の効果が期待できるのは接種した2週間後から5カ月程度と考えられています。
このため、予防接種は毎年12月中旬までに終わることが望ましいと考えられます。



献血のお知らせ

- ◆月 日 12月19日(火)
- ◆場所・時間
- 共立道路株式会社
午前9時半〜10時
- 栗山警察署
午前10時半〜12時45分
- そらち南農業協同組合
午後2時〜2時半
- 栗山赤十字病院
午後3時〜4時半

集団健（検）診のお知らせ

- ◆月 日 平成30年1月23日(火)
- ◆場所
- 総合福祉センター「しゃるる」
- ◆健診機関 北海道対がん協会
- ◆受診できる項目
- 特定健診・生活習慣病予防健診・いきいき健診・各種がん検診（胃・肺・大腸）
- ※今年度最後の集団健（検）診となります。
- ※定員がありますので、お早めにお申し込みください。それぞれの項目には対象条件があります。詳細は「保健サービsgガイド」をご確認ください。

保健福祉のコラム



特別養護老人ホームくりのさと 生活相談員
澤川 雄介

ハッピーライフ ハッピーホーム

認知症は他人事ではない

「あなたは認知症です」。そう言われて何を思いますか？
著名人やご近所・知り合いの認知症の発症、認知症による車の事故など耳にすることが多くなっていますが、自分とは無縁のことと考えていませんか？

この先、65歳以上の5人に1人は認知症になると予想されています。「このくらいの物忘れは誰にでもある」「たまたまうっかりしていただけだ」など皆さんの考えることは同じです。

自分だけではないと思ってい。そしてまだ、他人事と考えているあなた。あなたが認知症にならない保証はどこにもありません。

近年、「終活」という言葉がよく聞かれます。年輩いた自分を想



像し、最期を迎えるための準備を考える人もいるのではないでしょう。あなたが認知症になったら。終わり方を決める前に生き方を考えられているでしょうか。
人の命は有限です。誰しもが死に向かっています。認知症という症状を背負った時、あなたは人生をあきらめますか？

“認知症”終わり“ではない”

「ボケたら何もわからなくなるんだろ？」「何もできなくなるんだしょ？」。そう思われていたのは過去の話です。認知症になり家族の名前を忘れてしまっても、あなたという人間は変わらないのです。

現在の老人施設という場所は、もう居場所を無くした老人の集まる場所ではないのです。個々に寄り添い、あなたの不十分な一部をサポートするのが私たちです。一人では何も「できない」と思われていたことが、「一緒にやれば」できる」ことに変わります。
あなたの「一緒にやれば私もできる」「あきらめないで生きていける」という喜びは、日々私たちにとても何にも代えがたい喜びとなります。

そして、施設で最期を看取るとき、私たちはあなたの生き生きしていた姿を想い、一緒に過ごした時間を想い、感謝と涙で送ります。

ご家族だけの介護には限界があります。肉体的、心理的双方の介護疲れはご家族の生活に大きな負担となります。介護疲れや介護うつによる悲惨な事件は未だ後を絶ちません。

親の介護のために追い込まれてしまい、仕事を辞めてしまう介護離職も問題になっています。長い時間一緒に過ごされてきたご家族にしかできないことがあります。施設と異なることもあるのです。施設という場所を人生の最期のライフステージにするというプランも私は終活の一つと考えます。

あなたらしく尊厳を尊重され、あなたらしく生きて、あなたらしく最期を迎えることが、あなたという人間の終わり方ではないでしょうか？

“認知症”終わり“ではないのです。あきらめる必要はないのです。

※栗山町地域医療協議会のご協力により、「リレー方式」で連載しています。

国民年金

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が発行されます

年末調整・確定申告まで大切に保管を！

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告で、その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料全額が社会保険料控除の対象となります。

社会保険料控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が義務付けられています。

このため、平成29年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方は、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が11月上旬に日本年金機構本部から送付されますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書（または領収書）を添付してください。

また、平成29年10月1日から12月31日までの間に今年初めて国民年金保険料を納付された方は、翌年の2月上旬に送付されます。

なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、ご本人の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族宛に送られた控除証明書を添付のうえ申告してください。

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」についての照会は、控除証明書のはがきに表示されている下記の「ねんきん加入者ダイヤル」へお問い合わせください。

ねんきん加入者ダイヤル
☎ 0570(003)004

【問い合わせ】
町住民生活課住民・国保グループ ☎ 73-7509



◆場所 栗山天満宮社殿
◆参加費 2000円
（祈願料・お守り・絵馬）
◆問い合わせ 担当 塩見
☎ 090(6211)0200
◆障がい者施設（グループホーム）見学会
◆日時 12月13日（水） 午前10時～11時
◆場所 グループホーム「やさしい家族」現地集合

◆内容 施設案内（運営法人より説明）
質疑応答 ほか
※午後1時半よりカルチャープラザ「Eki」でよつば会例会も行います。希望される方は参加可能です。
◆参加費など 参加費は無料で、どなたでも参加可
◆問い合わせ 障がい者家族会よつば会 中井（町地域生活支援事業受託）
☎ 73308

オレンジカフェを開催

認知症は特別な病気ではなく誰にでも起こる可能性があります。オレンジカフェは介護に不安がある方、地域の方が気軽に集まり、抱えている悩みなどを話せる、「憩いの場」です。どなたでも参加可能ですので、お気軽にお越しください。

12月のテーマは「キャンドル作り」～手軽で簡単しかも可愛い～です。指先を使いながら配色を考えたり、できあがりイメージしたりと、脳の活性化に効果が期待されます。ガーデンハウスでは、リハビリの一環として小物作りを実施しており、その中でも人気のキャンドル作りを一緒に楽しみましょう。

【日時】 12月20日（水） 13:30～15:00
【場所・問い合わせ】 ガーデンハウスくりやま（朝日4）
☎ 72-2600

町税納期限

納税は便利な口座振替をご利用ください。

12月25日（月）

町道民税	④期
国民健康保険税	⑥期
介護保険料	⑥期
後期高齢者医療保険料	⑥期

全てコンビニで納付ができます。

課税内容に関する問い合わせ 町税務課課税グループ ☎ 73-7505

納税に関する相談 町税務課収納グループ ☎ 73-7506

くらし

◆固定資産に異動があれば連絡を
土地と建物にかかる固定資産税は、毎年1月1日の状況によって課税されます。建物の新築や増築、取り壊しがあった場合は届け出が必要で、特に、車庫や物置、倉庫などは忘れやすいのでご注意ください。
また、所有者の方が亡くなった場合は、相続登記や今後の納税される方の届け出が必要になりますので、ご連絡ください。
◆問い合わせ 町税務課課税グループ ☎ 7504
◆住宅用火災警報器の点検を
平成16年に消防法が一部改正され、一般家庭の住宅に住宅用火災警報器の設置が義務化になりました。
本町の設置率は78.7%（平成29年1月1日現在）です。まだ、設置していない住宅がありましたら、早急に設置をお願いします。
また、住宅用火災警報器の電池寿命は10年が目安です。で、定期的な点検、本体の交換を実施してください。

◆問い合わせ 消防署生活安全課予防係 ☎ 70150
◆日本火災報知機工業会 ☎ 0120(565)911
◆北朝鮮人権侵害問題啓発週間
日本人拉致事件をはじめとした、北朝鮮当局による人権侵害問題へ国民の認識を深めるとともに、国際社会と連携しつつ北朝鮮当局の人権侵害問題の実態を解明し、その抑止を図ることを目的として平成18年6月に「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害への対処に関する法律」が施行され、毎年12月10日から16日までを「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」とすることとされました。
まずは、この問題への関心と認識を深めていくことが大切です。
◆問い合わせ 栗山警察署 ☎ 70110

催し

◆節電のお願い
今冬は、電力の安定供給に最低限必要な供給予備力3%以上を確保できる見通しですが、皆さんには引き続き「無理のない範囲での節電」にご協力いただきますようお願いいたします。
詳しくはほくでんホームページをご覧ください。
◆栗山地区新年交礼会
◆日時 平成30年1月7日（日） 午後5時半～
◆場所 カルチャープラザ「Eki」
◆会費 1000円
◆申込期限 12月15日（金）
◆申込先 商工会議所または所属町内会長へ会費を添えて申し込み※個別には案内しませんのでご了承ください。
◆問い合わせ 栗山商工会議所 ☎ 1278

◆栗山少年少女合唱団 クリスマスロビーコンサート
◆日時 12月17日（日）
◆開場 午後1時
◆開演 午後1時半（入場無料）
◆場所 カルチャープラザ「Eki」ロビー
※暖かい服装でお越しください。
◆発表予定曲 ジングルベル、あわてんぼうのサンタクロース、大きな古時計ほか
◆問い合わせ 指導 永岡真佐子 ☎ 090(9510)9650
◆合格祈願祭
合格祈願祭は社殿で厳粛な雰囲気のもと執り行います。終了後は神社関係者より温かい梅茶が振る舞われます。また、社殿内は大変冷え込みますので暖かい服装でお越しください。
たくさんの方のご参加を心よりお待ちしております。
◆受付日時 12月31日（日）午後10時50分～ 平成30年1月1日（祝）午前0時20分

年末年始の業務案内

役場本庁舎

お休み 12月30日(土)～1月8日(祝)

※出生、死亡の届出は受付します。

(死亡届に伴う火葬許可書の発行は午前8時半～午後5時15分)

※12月31日(日)の日曜窓口開設はお休みとなります。

※1月7日(日)の日曜窓口開設は通常通り行います。

◆問い合わせ

町住民生活課住民・国保グループ

☎ 7509

その他の施設

お休み 12月30日(土)～1月5日(金)

勤労者福祉センター

お休み 12月30日(土)～1月8日(祝)

子育て支援センター「スキップ」

お休み 12月31日(日)～1月5日(金)

総合福祉センター「しゃるる」

カルチャープラザ「Eki」

農村環境改善センター

南部公民館

スポーツセンター

開拓記念館・泉記念館

いきいき交流プラザ

◆問い合わせ

町建設水道課総務管理グループ

☎ 7512

家庭ごみ・資源物収集

◆年末のごみ収集日

12月29日(金)までは通常どおり

◆年始のごみ収集日

1月5日(金)からは通常どおり

◆環境センター(桜山)への自己搬入

年末 12月29日(金)まで

年始 1月9日(火)から

◆問い合わせ

町環境政策課環境政策グループ

☎ 7511

町営バス

お休み 12月31日(日)～1月5日(金)

※12月30日(土)と1月6日(土)は滝下線のみ運行します。

◆問い合わせ

町建設水道課総務管理グループ

☎ 7512

○年末年始業務カレンダー

	12/28	12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6	1/7	1/8	1/9
	木	金	土	日	祝	火	水	木	金	土	日	祝	火
役場本庁舎	通常	お休み（31 日(日)は日曜窓口もお休み）									日曜 窓口	お休み	通常
勤労者福祉センター	通常	お休み								通常			
子育て支援センター「スキップ」	通常	お休み											通常
総合福祉センター「しゃるる」 カルチャープラザ「Eki」 農村環境改善センター 南部公民館 スポーツセンター 開拓記念館・泉記念館 いきいき交流プラザ 児童センター ふれあいプラザ あさひ工房 図書館、角田・継立図書室	通常			お休み						通常			
家庭ごみ・資源物収集	通常	お休み							収集	お休み		収集	
町営バス	通常	滝下線 のみ運行		お休み						滝下線 のみ運行		通常	
栗山赤十字病院	通常	お休み（12/29～1/3、救急の場合は救急外来）						通常					

ご厚意ありがとうございます。

平成 29 年度栗山町ふるさと応援寄附金

4/1～10/31 の総数 9,755 件

106,364,036 円

【問い合わせ】町経営企画課地域政策グループ

☎ 73-7502

募集

日ハムを応援する栗山の会会
員募集

◆栗山の会オフィシャル会員
大人・小人(小学生以下)
4600円

※球団事務局よりオフィシャルカードが送られます。

○オフィシャル会員の特典

・ファンクラブ限定グッズプレゼント(非売品)

・会員証&ピンバッジ&ファイターズマガジン

・チケット先行発売&会員価格

・ファンフェスティバル会員先行抽選予約

・来場プレゼント&来場ポイント

◆栗山の会一般会員
大人
2000円
小人(小学生以下)
1000円

○栗山の会特典

バスツアー参加費割引

◆問い合わせ

北海道日本ハムファイターズを応援する栗山の会 高杉

☎ 090(8706)3849

相談

無料法律相談

◆日時・場所
12月15日(金) 午後1時～4時
総合福祉センター「しゃるる」相談室

◆内容
札幌弁護士会所属弁護士による30分程度の法律相談

◆申込方法
事前に電話で予約

◆相談料 無料(定員6人)

◆申込先・問い合わせ
町社会福祉協議会

☎ 721322

ご厚意

くりのさとへ

【ボランティア】
◆月見草の会

◆金一封】
◆木戸 英友さん(松風4)

◆栗山菊花好友会

社会福祉協議会へ

おめでた

【10月16日～11月15日届出分】

氏名 月日 父母名 住所

山崎 想太 10/12 藤岡 実司 継立

橋本 光凛 10/14 千悠 絵美希 松風4

◆B K 薬局

◆角田町内会連合会

◆角田老人クラブ白寿会

◆栗山町社会福祉協議会

◆栗山町議会

◆泉徳苑祭りへの寄附】

◆栗山町

◆相談料 無料(定員6人)

◆申込先・問い合わせ

町社会福祉協議会

☎ 721322

◆内 容
札幌弁護士会所属弁護士による30分程度の法律相談

◆申込方法
事前に電話で予約

◆相談料 無料(定員6人)

◆申込先・問い合わせ

町社会福祉協議会

☎ 721322

おくやみ

【10月16日～11月15日届出分】

氏名 月日 父母名 住所

川合 奨毅 10/14 裕唯二 角田

渡部 むぎ 10/24 将太 松風4

村口 誉 10/30 幸太郎 桜丘3

安孫子 晴太 10/31 嘉かね彦 松風4

(敬称略)

氏名 月日 父母名 住所

玉村 誠 10/15 本人 角田

鎌田 英郎 10/19 本人 朝日3

権平 エツ 10/21 純一 中央3

山崎 武 10/23 本人 中里

富山 喜代美 10/26 本人 朝日4

西村 和江 10/31 隆浩 杵白

鈴木 順一 10/31 本人 松風2

河合 フミ 11/1 本人 中央3

宮崎 武 11/2 本人 朝日3

蝦名 哲郎 11/2 本人 湯地

花田 濤雄 11/3 本人 桜丘1

上田 とし子 11/4 本人 中央2

金谷 雅人 11/7 本人 松風3

水上 孝夫 11/7 本人 北学田

高橋 アツ子 11/8 本人 松風4

高橋 清 11/8 本人 朝日4

斉藤 義雄 11/10 隆浩 共和

沢田 悦子 11/12 本人 松風2

(敬称略)

菊花作品が咲き誇る
菊花展

第51回「栗山町菊花展」がカルチャープラザ「Eki」で行われました。栗山町菊花好友会の会員18人が丹精込めて育てた大輪やだるま、福助など約100点が色鮮やかに展示されました。表彰式では6部門の審査が行われ、金賞受賞者には記念の盾が贈られました。町長賞金賞に輝いた道下武男さんは「こんなにうれしいことはありません。この受賞を機に皆さんと協力して立派な菊を育てていきたいです」と話していました。(11月1～3日)

栗山町スキー場 12月23日(祝)オープン

【リフト無料開放】

オープン日は、リフトを無料開放

【オープニングセレモニー】

12月23日(祝) 10:00

【開設期間】

12月23日(祝)～平成30年3月11日(日)

9:00～16:30

※積雪によってオープンを延期する場合があります。

【問い合わせ】

町スキー場 ☎72-1725

町教育委員会社会教育グループ ☎72-1117

栗山町生涯学習情報

マナビイ

栗山町教育委員会
総合福祉センター「しゃるる」
TEL72-1117 FAX72-6522

第50回栗山町芸能祭の「芸能発表」

がカルチャープラザ「Eki」で行われました。同連盟芸能部門の7サークルが日ごろの練習の成果を披露。出演者は満員の観客を前に民謡、詩吟、日舞、和楽器、フラダンスを発表し、張りのある歌声や優雅な舞が披露されるたびに、会場からは大きな拍手が送られていました。また、最後に郷土芸能で継立傘おどりの子どもたちが出演し、舞台上に花を添えました。(11月3日)

華やかに練習の成果を披露
芸能祭「芸能発表」



くり山の
子ども作品展

【問い合わせ】
継立小学校
☎76-3151

町内の小・中学生が制作した絵画、硬筆、毛筆、立体作品の展示を行います。子どもたちの個性あふれる作品をご覧ください。

◆期間 12月6日(水)～12日(火)

◆時間 午前9時～午後7時

※最終日は午後2時半までです。

◆場所 カルチャープラザ「Eki」

出前
サンタクロース

【申込先・問い合わせ】
町教育委員会内
町青年団体協議会
西脇 ☎72-1117



クリスマススイヴの夜に、保護者の方が用意したプレゼントをお子さんにお届けします。

◆日時 12月24日(日)
午後6時半～8時

◆対象

幼児～小学校低学年・その兄弟

◆申込方法 町内保育園、児童センター、総合福祉センター「しゃるる」、子育て支援センター「スキップ」で配布する申込用紙を提出

◆申込期間 12月1日(金)～15日(金)

郷土民謡民舞全国大会で3位
濱谷瑞希さん

濱 谷瑞希さんが第57回郷土民謡民舞全国大会ジュニア編で見事3位に入賞し、南條宏教育

長のもとへ報告に訪れました。「北海タント節」を披露した濱谷さんは「歌い始めて観客を魅了できるよう、3階席の奥まで声が届くように歌いました。有名な方々が数多く出場しているので入賞できると思っていなかったです」と話していました。南條教育長は「受賞おめでとうございます。体に気をつけてこれからも頑張ってください」と激励しました。(11月2日)



子どもにつながる
地域のチカラ！
ふるさと教育交流会



10月26日、地域教育協議会主催の「第7回栗山町ふるさと教育交流会」が、雨煙別小学校コカコーラ環境ハウスで開かれました。今回は、栗山小学校6年生が「ふるさと栗山」の人々や自然、産業などを通して、学び、育つ様子を担任の先生が紹介しました。また、北海道介護福祉学校の学生や留学生が地域で活躍する様子が紹介されました。「なるほど栗山学」では、小林精志さん(小林酒造)が「こうじ菌」の話を丁寧に説明してくれました。参加者した学校関係者など約130人は熱心に耳を傾けていました。

道央大会初制覇
バレーボール少年団
「栗山ファイターズ」



バレーボール少年団「栗山ファイターズ」が、第37回道新カップ北海道小学生バレーボール大会道央大会で初優勝し、全道大会への出場を決めました。6年生8人が、南條宏教育長のもとへ報告に訪れました。キャプテンの藤島季来さんは「優勝は練習でやってきたことを試合で発揮できたからだと思います」と話していました。全道大会は来年1月7日から野幌総合運動公園体育館で行われます。(11月14日)

ふるさと

自然教育通信

Vol. 9

ふるさとカレンダー販売中



カルチャープラザ「Eki」、
雨煙別小学校コカ・コーラ環境
ハウス

ふるさとカレンダー第9回

◆日時 12月17日(日)
午前9時～午後1時

◆対象 小人から大人まで
※小学4年生未満は保護者同伴と
なります。

◆内容 餅つき、ほか

◆参加費 大人 2,500円
小人 2,000円

◆持ち物 飲み物、タオル、上靴、
エプロン

◆定員 30人

◆申込期限 12月15日(金)



雨煙別川で産卵するサクラマ
スや里山のヘイケボタルなど、各
月12枚の写真に今年度行った自然
体験学習のスナップを加えて、24
枚の写真で構成されています。ぜ
ひ、ふるさとの便りとしてご利用
ください。

◆価格 700円

◆発行 町教育委員会

◆制作 NPO法人雨煙別学校

◆販売先 金岩商店、高杉商店

深山尚久の
くりやま室内楽
Vol.35
クリスマスのタベ

◆日時

12月17日(日) 午後7時～

◆場所

カルチャープラザ「Eki」

◆入場料

◆大人

前売 2,000円

当日 2,500円

◆高校生以下

前売 1,000円

当日 1,500円

◆販売先

カルチャープラザ「Eki」、
総合福祉センター「しやる
る」、農村環境改善センター、
南部公民館、白光堂楽器店

◆曲目

◆ルクー／ヴァイオリンソナ
タ ト長調

◆クライスラー／愛の喜び

ほか 小曲集

◆クリスマスにちなんだなじ
みのある曲の数々

◆奏者

ヴァイオリン 深山尚久さん



ピアノ 上田 奏さん



◆主催

深山尚久のくりやま室内楽フェ
ロウ

◆後援

町教育委員会

町文化連盟

【問い合わせ】

室内楽フェロウ事務局 坂口
090(8425)7363

クリスマスキャンドルづくり



まるで本物？みたいなスイーツ
キャンドルをつくります。世界に
一つだけのキャンドルはクリスマ
スプレゼントにもピッタリ☆

◆日時 12月10日(日)
午後1時半～4時

◆対象 小人から大人まで
※小学4年生未満は保護者同伴で、
付き添い参加は1人400円です。

◆参加費 1人2,000円

◆タルトサンドとムースケーキ
キャンドルの2個を作ります。

◆服装 汚れてもいい服装

◆持ち物 軍手、作品を持ち帰る袋

◆定員 15人

◆申込期限 12月9日(土)

この日の掲載情報全てに関
わる問い合わせ

雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウス
☎・FAX 72-1696

図書館へ行こう!!



冬休みブックマラソンが始まります!

期間中本1冊貸し出しにつきスタンプを1個
押せます。

※1日最大3個までです。スタンプがたまっ
たらプレゼントがもらえます。冬休みもブック
マラソンに参加して本を読みましょう!

【期 間】12月12日(火)～1月21日(日)

【場 所】町図書館、角田・継立図書室、
移動図書館くりくり号、各小中学校

年末年始の休館案内

12月31日(日)から1月5日(金)まで図書館、角
田・継立図書室が休館します。新年は1月6日
(土)より開館します。

世界にたった一冊! 手作り絵本作家になろう

【日 時】1月9日(火) 10:00～11:30(製本)
1月10日(水) 13:00～15:30(創作)

【場 所】町図書館

【対 象】町内在住の幼児、小学生
※幼児は保護者の付き添いが必要で、両日とも
参加できる方に限ります。

【定 員】15人

【申込先】町図書館、角田・継立図書室、
移動図書館くりくり号



【問い合わせ】町図書館 ☎ 72-6055

制服寄附のお願い

栗山中学校運営協議会(コミュニ
ニティスクール)では、昨年から
「制服リサイクル」を実施してい
ます。卒業後、不要になった制服
の寄附をしていただき、予備制服
として必要な方に配布しリサイク
ルするものです。ご協力をお願い
します。

◆寄附方法 学校が開いている時
間に栗山中学校に持参
※土日祝日を除きます。

◆品 目 中学校の制服

※上着、ズボン、スカートだけも
可。ただしリサイクルに提供で
きない傷のある物は不可。

【寄附先・問い合わせ】

栗山中学校 ☎ 72-0269





できたての「もち」振る舞う * 第42回伝承もちつき会

杵と臼を使った昔ながらのもちつきを子どもたちに伝えていこうと11月12日、栗山寺で「伝承もちつき会」が行われました。桜丘町内会が中心となり実行委員会を結成して、毎年行っているもので、今年で42回目。参加した子どもたちや町内会の役員など約100人は、薪ストーブを使ったせいろで蒸したもち米を楽しそうにっていました。できあがったもちは、きな粉やあんなどをかけて参加者や町内の福祉施設に振る舞われました。もちつきを体験した古川そらさんは「きねが重くて難しかったけど、狙った場所につくことができたときはとても楽しかったです」と笑顔で話していました。



編集担当者の ひとりごと

▼月日が経つのは早いもので、もう12月となりました。4月から数えて半年以上経過したことが、信じられない気持ちです。1人でできるようになったことや、いまだに苦手なこと、分からないこともございますが、日々の積み重ねが大事だと思うので、少しずつでも成長していけたらと思います。来年も、要改善、要努力！（熊谷）

▼強烈な冬の気圧配置により、路面がアイスバーンとなる時期が訪れました。田畑家でも親の車が1台転落。幸い怪我はありませんでしたが、その1台は手放すことになりました。受験生には大変失礼ですが、天気や路面状況の急変には気を付けて、「滑り止め」を行うことの重要性を実感した1カ月でした。（田畑）

▼私の母の実家は道南の森町で、小さいときは夏休みに電車で乗って遊びに行くのが楽しみでした。車窓からの景色を眺めたり、駅弁の種類で妹とけんかしたり・・・その時の思い出は今も忘れられません。JRの問題、利用している一人としてしっかりと考えていきたいと思っています。（杉本）



人のうごき

人口 12,091 人（-7）

平成29年11月1日現在 （ ）内は前月比

男 5,619 人（-3） 女 6,472 人（-4）

世帯数 5,926 世帯（-7）